

2023年6月9日

各 位

大和フード＆アグリ株式会社

### 伴走型農業コンサルティングサービスの開始について

株式会社大和証券グループ本社傘下の大和フード＆アグリ株式会社（以下、「当社」）では、2023年6月1日に「伴走型農業コンサルティングサービス」を開始いたしました。

2018年11月の設立以来、当社は大規模施設園芸による高精度な環境制御、生産に必要なエネルギーを最小化させて収量を向上させる効率的な栽培環境を整備し、農業を事業化するノウハウを蓄積してきました。2021年10月には株式会社スマートアグリカルチャー磐田に経営参画し、大規模設備による効率的且つ環境負荷軽減型の農業生産事業を拡充して以降、1年で黒字化を達成しています。

販売面では大手小売事業者等20社以上の新規顧客を開拓し、2023年3月には独自の農産品・食品ブランド「栄養のおくりもの」を立ち上げ、他社の農産品の仕入れ販売事業や加工品の企画開発にも着手しております。

自社での生産・販売事業だけでなく、異業種から農業に参入する会社に対しても施設園芸による生産・販売を継続的に支援し、黒字化達成に寄与しております。

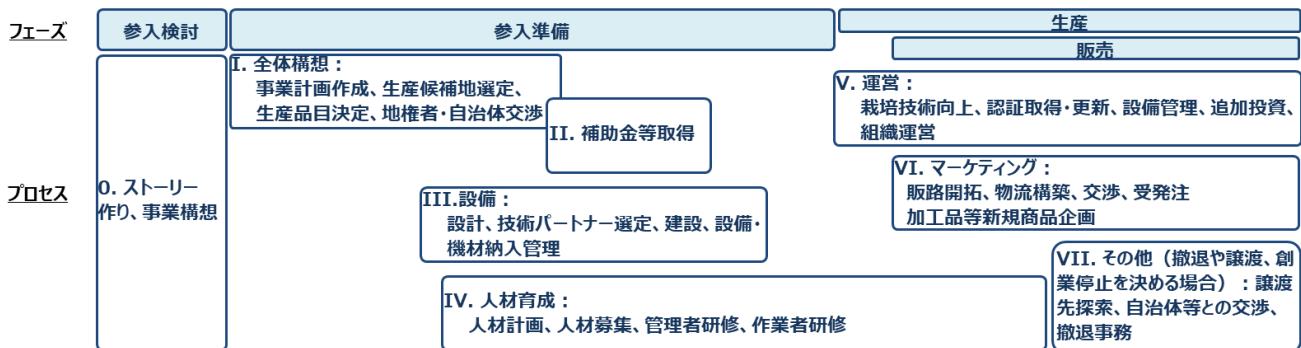
また、生産拠点が所在する地域の自治体と協力した生産品の寄付活動や、障がい者雇用による農福連携の実現など、SDGsの推進にも寄与してきました。

こうした実績を踏まえ、当社では、伴走型農業コンサルティングサービスとして、自社が作り出した「経済的価値」及び「SDGsに資する社会的価値」を両立させた農業の新たな価値を発信し、農業への新規参入および生産・販売事業に伴走いたします。事業の構想支援にとどまらず実践的な事業立ち上げから生産物の買取りまでを一気通貫で協働する、農業関連事業を自社で構築してきた当社ならではのサービスが特徴です。

当社のコンサルティングチームは、大規模施設園芸の事業立ち上げ・運営経験が豊富なスペシャリストを筆頭に、果菜類の施設園芸生産事業の専門家、植物工場のスタートアップ経験者、大手コンサルティングファーム出身者など、施設園芸事業の参入・運営に伴走するレベルの高い人材が揃っております。

当社では本サービスを通じて、大規模化、効率化や環境負荷軽減型の農業を推進することで、わが国で解決に向けて取り組むべき社会課題の一つである農業の活性化に貢献してまいります。

## 【伴走型農業コンサルティングサービスのイメージ】



## 【当社コンサルティングチームのご紹介】

### 久枝 和昇

当社取締役

株式会社スマートアグリカルチャー磐田

代表取締役社長

株式会社みらいの畑から代表取締役

社長



#### 【略歴】

岡山大学大学院農学研究科（修士）、愛媛大学大学院連合農学研究科（農学博士）修了。農機メーカーでの農業プロジェクト・設計施工経験を経て、2000年当時日本最大規模（8.5ha、トマト）の高度環境制御温室事業を立ち上げ、国内外の複数企業で栽培技術コンサルティング、野菜生産販売事業立ち上げに従事。愛媛大学客員教授。

#### 【得意とする分野】

- ・ 大規模高度環境制御温室による農業生産事業の構築・運営
- ・ 行政（省庁・自治体）との関係構築

### 藤田 美

当社生産部次長



#### 【略歴】

大手コンサルティングファームにて異業種の農業参入支援、農業法人向け人材育成に携わり、植物工場スタートアップにて閉鎖型植物工場の事業開発、生産子会社の代表取締役・工場長を経験。当社参画後は中計策定、マーケティング・商品企画を担当し、当社に在籍する傍ら、京都大学農学研究科博士後期課程在籍中。

#### 【得意とする分野】

- ・ 新規事業企画
- ・ 中期計画策定
- ・ 認証取得（AsiaGAP, GGAP）（AsiaGAP指導員）
- ・ マーケティング
- ・ 商品企画

### 上村 翔

当社生産部次長

株式会社スマートアグリカルチャー  
磐田取締役



#### 【略歴】

大学院で植物分子生物学の修士号を取得後、複数の企業で高度環境制御温室の立上げ、栽培責任者を担当。

株式会社スマートアグリカルチャー磐田ではパブリカハウス等（合計3ha）の立上げを担い、冬作の日本最高収量を達成。当社による買収後は農場長として会社運営を担い、翌年度黒字化を達成。温室運営の傍ら、2018年に中小企業診断士を取得し、近隣のパブリカ温室（1ha）のコンサルティングを実施。初年度黒字化に貢献。

#### 【得意とする分野】

- ・ 環境制御型ハウスの運営
- ・ 生産プロセス/仕組の構築
- ・ 農業人材育成（生産管理者・パート）
- ・ 機能性表示、GGAP取得

### 濱里 亮平

当社上席課長代理

株式会社みらいの畑から農場長



#### 【略歴】

東京農工大学を卒業後、農業生産法人（葉物）にて7年間栽培責任者を担当。拠点農場の拡大、人材育成、運営体制構築に従事。

その後、環境制御型温室での夏秋トマト生産（最大2ha）の栽培責任者を担当。株式会社みらいの畑からでは、大手量販店との契約栽培を行い、品質基準（糖度など）をクリアしながら年間を通しての出荷を実施。加えて2023年度より高糖度ミニトマトの生産を開始。

#### 【得意とする分野】

- ・ 環境制御型ハウスの運営（トマト：主に夏秋）
- ・ 生産プロセス/仕組みの構築（GAP指導員）
- ・ 農業人材育成（生産管理者、パート）

## 1. 関係当事会社の概要

商号	大和フード＆アグリ株式会社
本社所在地	東京都港区虎ノ門一丁目 17 番 1 号
代表者	代表取締役社長 大原 庸平
設立	2018年11月1日
事業内容	農業やそれに付随するビジネスに関する投資、運用、管理

## 2. 問合せ先

大和フード＆アグリ株式会社 生産部

[info@daiwafa.co.jp](mailto:info@daiwafa.co.jp)

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」に掲げる「貯蓄から SDGs へ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じた SDGs の実現を目指します。ステークホルダーの皆様と共に、SDGs や ESG に資する取組みを通じた中長期的な企業価値の向上およびサステナブルで豊かな社会の創造に努めてまいります。

以上

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取組み :

[https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad\\_eir\\_sdgspress](https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress)